

進化する学校区コミュニティ



薬師寺小学校校章のデザインは戦後、児童からの公募により決まりました。



べにまる

薬師寺小学校の校章ってまわりに9本の矢羽根がついてるんだよ。やくしじだから矢が9本なんだって！

前号に引き続き、第15号では義務教育学校*として令和4年4月に南河内小中学校を開校することに伴う学校区の変化に着目し、令和4年3月に閉校を迎えた薬師寺小学校区について調べることにしました。

※義務教育学校・・・小学校から中学校までの9年間の教育課程を一貫して行う学校。南河内小中学校の児童・生徒数は小学生が521名、中学生が251名です。(令和4年5月1日現在)



こまる

下毛野朝臣古麻呂
(しもつけのあそんこまる)
(大宝律令の選定に携わった下野市ゆかりの人物)

薬師寺小学校沿革

明治 6年(1873年)	教育舎として創立
〃	仁良川学舎創立(らいさま9号でも紹介しています)
昭和22年(1947年)	薬師寺小学校と改称
昭和30年(1955年)	南河内村立薬師寺小学校と改称
昭和39年(1964年)	仁良川学舎廃止、本校への統合
昭和46年(1971年)	南河内町立薬師寺小学校に改称
平成18年(2006年)	下野市立薬師寺小学校に改称
令和 4年(2022年)	義務教育学校への統合(薬師寺小学校、吉田西小学校、吉田東小学校、南河内中学校)により閉校

”薬師寺地区の中学校の変遷”

昭和30年(1955年)の二村合併(旧薬師寺村と旧吉田村が合併し南河内村が誕生)を経て、南河内中学校は、薬師寺中学校と吉田中学校の統合により昭和 36(1961年)年に現在の南河内小中学校の敷地に創立されました。

それ以前の薬師寺中学校の建物は薬師寺小学校に付設されていました。現在の南河内小中学校と同じように同一敷地内に小学校と中学校があり、一部の教室は共用されていました。

平成6年(1994年)には、人口の増加により南河内中学校区が分かれ、南河内町立第二中学校が開校しました。



薬師寺小学校の歴史はなんと**149年**も続いていたんだよ！



第二中学校区も元々は薬師寺地区だったんだね。



学校再編により南河内小中学校が開校し、薬師寺小学校区に新しい時代の夜明けが訪れました。



つながッテルね!
条例6条

(情報提供)

第6条 議会及び市は、その保有する情報について市民との共有財産であるとの認識に立ち、積極的に、かつ、分かりやすく市民への情報提供に努めるものとする。